

まちがと

精魂込めて育てています！

なすの品評会<7/7>

7日、JAあいち三河管内幸田営農センターにおいて、夏秋なすの鉢植え品評会が開催されました。各農家ごと、手塩に掛けて育てたなすとあって、どの鉢植えもすばらしいものばかりでした。最優秀賞の幸田町園芸振興会長賞には、太田隆二さんが選ばれました。



▲本当にどれも立派ななすでした

華やかな衣装にうっとり！

衣装展示会<7/10>

町民会館あじさいホールでこうした女性の会が主催した衣装展が開催され、大勢の人でにぎわいました。新作衣装がたくさん展示され、色とりどりのドレスや着物を見て、この日来場した人たちはみんなうっとり。試着には順番ができるほどの盛況で、衣装を実際にまとい、「着てみるとまた一段といいね！」と大満足でした。



▲試着後の晴着姿に釘付けです

弓道・相撲で全国へ！

全国大会出場(弓道・相撲)報告<7/15>

日本武道館で行われる全日本少年少女武道錬成大会(弓道)・両国国技館で行われる全国都道府県中学生相撲選手権大会に出場することが決まった選手が町に報告に訪れました。出場選手は次のとおりです。(敬称略)【弓道】幸田中学校男子=床和真、宿谷律月、中根溪、星野恭兵、同女子=山崎紗菜、堀田理愛、西垣菜花、加古瑞季、北部中学校男子=山崎晟矢、鈴木崇央、中村友哉、相川哲也【相撲】幸田中学校=菅沼文太



▲幸田中、北部中の弓道部



▲幸田中の菅沼文太くん(相撲)

自分たちで作ったなすが給食になったよ！ 小中学校給食<7/15>

豊坂小学校3年生72人と6年生42人が自分たちで栽培したなすを学校給食センターに寄贈しました。この日寄贈したなすは、7月15日の給食で「麻婆なす」として、幸田町内全小中学校の給食となりました。3年生の女の子は「なすがきらいだったけど、自分たちで作ったなすはとってもおいしかった。」と話していました。



▲給食センターまで運んだよ！



▲おいしー！！

身近な情報を広報へ



▲今年も大にぎわい！

最高の避暑地だね！

萩不動ヶ滝夏祭り<7/17>

不動ヶ滝園地で不動ヶ滝保存会主催による不動ヶ滝夏祭りが開催されました。今年は口コミで町外からもたくさんの方が滝を訪れ、メインの流しそうめんでは、そうめんが足りなくなるほどの大盛況。参加した人は「こんな涼しいところで夏の風物詩の流しそうめんを食べることができて最高」と話していました。

球技で大活躍！

町に報告<7/21・8/4>

神戸総合運動公園内体育館で行われた平成23年度全日本卓球選手権大会（カブの部）に兄弟で出場し、7位入賞の三浦竜樹くん（幸田小学校4年）と三浦竜磨くん（幸田小学校3年、共に月曜クラブ所属）と8月2日大阪・舞洲球場でおこなわれた第42回日本少年野球選手権大会に出場した山本修平くん（幸田南部中3年）と高須貴一くん（塩津中3年：幸田町在住、共に岡崎葵ボーイズ所属）が、それぞれ熱戦した内容を町長に報告に訪れました。



▲三浦兄弟のさらなる活躍に期待！



▲葵ボーイズ報告会の様子

がんばる「できる男」たち！

できる男の健康料理塾<7/26>

60代を中心としたバンダナ、エプロン姿の男性19人が受講し、豚肉のしょうが焼きやふわふわ肉団子のスープなど5品を作りました。この健康料理塾は健康維持管理を目的とし、自分たちでバランスのいいメニューを考えて料理実践、自分で作ったお弁当を持ってウォーキングなど、メニュー豊富な全7回の日程で男性の「食の自立」を目的としています。今回参加した男性の1人は、「妻が留守のときでも料理ができるようになりたい」と意欲を示しました。



▲最初に説明を聞いて実践



…あれ？どうだったっけ？

交通死亡事故ゼロ継続1000日達成！

街頭啓発活動<7/27>

平成20年10月27日から続いている交通死亡事故ゼロ継続日数が、7月23日で1000日となりました。さらなる記録更新と交通事故撲滅を目指し、区長、交通指導員、警察、町職員約100人による交通安全街頭啓発活動を行いました。参加者は、のぼり旗、横断幕などを手に、通行車両のドライバーに交通安全を呼び掛けました。



▲街頭啓発活動の様子

まちがとフォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp